

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

気になったこと Going

諦めることを諦めた。私は自分の意思を持って進みたい。

2011 年 12 月 06 日(火) 01 時 02 分 32 秒

<http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-11099010042.html>

こんにちは、キャナです。

今日は甲状腺検査でした^^

2、3分で終わりました。

…ずいぶん、あつけないなあ

話は変わりますが、2 日くらい南相馬を見て回って気が付いたことがあります。

南相馬では、まだ閉まったまま、もしくは閉店してしまうお店がでてきていると言うことです。

私の勝手な意見というか、私自身が学んだことなのですが、お店(スーパーやレストランなどは特に)物を買う(食べる)ところだけでなく、人と人が会えて交流できる場なのだ、と私は思います。

私が訪れたお店でこんな会話を耳にしました。

「あれ?〇〇さんじゃないかい?久しぶりだね」

「ああ」

「流されたって聞いたけど…」

「ああ、流された」

「泳げたんだね」

「…頑張った」

この方たちはこのあと再開を喜んでいました。

津波を体験した方々の話を聞くと胸が痛くなります。経験した

方々の精神的苦痛は私には理解しきれないほど大きなものです。

私は、今回、人の絆の大切さを学びました。

避難先の体育館や外や学校で。

でもやっぱり一番、会いやすいのはお店だと思います。

最近、とても安いラーメン屋やファストフード店に今までは若い年齢の人が多く利用していたのが利用する年齢が幅広くなったと感じます。

そこで聞くのは「ひさしぶり」が多いです。

ファミレス(ファミレスはだんだん開いてきてはいますがでも閉まっているのも多い)やマック(完全に閉まっています)はまだあまり開いていません。

きっと利用する人が少ないと見ているからでしょう。

でも開けば必ず入ると私は思いますよ。

マックなんか、私が利用したいくらいです。

あそこでMJCの仲間で食べたチキンが忘れられません。

今日、同じものを食べてみましたが、ちょっと違うように感じました。

きっと一人で食べたからだろうな。

これは私が思う一つの例ですが…(汗

まだ会えてなかった友達と、会えたのもファミレスやスーパーや病院。

こう考えるとお店は私たちの絆を繋いでくれる場所なのかもしれません。

お店が一つ、つぶれるのは少しかなしいものです。

南相馬のお店!

負けないで!

頑張ってください!

そして私たちは全国どこにいても、自分らしく、頑張って生きていきましょう^^

あ、あと私の文章で気を悪くされたらすみません。

では、また

#####

南相馬市から12月6日火朝 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け! 2011-12-06 05:17:44

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/5d8bda38168221d3b7a2>

[dfa3dcbf1378](http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/5d8bda38168221d3b7a2_dfa3dcbf1378)

『除染』

警戒区域で国が行なう除染モデル事業が始まりました。本格除染に向けての検証実験のようですが、4割程度しか下がらないようです、大熊町役場では16マイクロシーベルトから下がっても9マイクロシーベルトではとても入れないですよ。除染作業を試みたがどうやらダメなようだと言っているようです。

浪江、小高原発の中止決議案を南相馬市が提案するようです。1973年に合併前の旧小高町が誘致を決議して79年に運転開始の予定だったようですが、地権者交渉が難航して結局2016年着工、21年運用開始だったようですがもう無理ですよ。作る前からたくさんのお金が地元に着ていたようですが、そのお金はどうなるのでしょうか？

4日の日曜日にあるNPOの方たちが、飯館の山の除染実験をすると、出かける前にサイヤに寄って買い物をしてきましたが、どうだったのでしょうか？山の除染は大変ですよ、素人考えでも無理のように思えるのですが、全部？山の生態系が変わってしまう？ そうですね、山によいく人の話では、きじ、山ばと、に異常がみられると話していましたが、怖いですよ、猪、猿、熊、だっているはずですから、どうなることやら。

南相馬市から12月7日夜 2011-12-07 19:19:10

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/49f132052d6c6a6d11645114df0ca84f>

『入百姓』(いりびやくしやう)

よその土地から領民を移住させることで、天明の飢饉(1783~1784)の復興策として相馬地方にも北陸地方から主に加賀藩の領民、越後、因幡などから入百姓を実施したようです。

移民はほとんどが真宗門徒で、これまで真宗の不振地帯だったこの地に根づくことになりました。相馬地方では入百姓のことを[新軒][新立][新百姓]などと称し、加賀藩の人が多かったので加賀者とも呼ばれていたそうです。

移民の人たちは優れた農業技術や勤勉さを高く評価されましたが、言葉や習慣の違いは偏見や差別の原因にもなりました。しかし総体的に相馬地方は人情が温かく、藩を挙げて好待遇で迎え入れたので移民先としては最も人気があったそうです。

北陸地方などでは人口過剰となっていたようです。その原因は、真宗地帯独特の講社会の発達の間引きや逃散を防いだ

ことがあげられますが、人口過剰もそれはそれでやっかいな問題だったようです。

以上、お寺でのお話

南相馬市から12月9日今朝 2011-12-09 05:22:59

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/7032d050859425ad9f2383d59ffe0e96>

『放射線マップ』

南相馬市の放射線マップの第二弾が(11月版)出来上がってきました。チェルノブイリ救援中部、A&S福島の活動での作成です。サイヤ隣のA&S事務所にて販売しています。チェル救さんは名古屋から来られます、新幹線を乗り継いで福島からバスで相馬市経由で南相馬市に来られます、大変なご苦労です、みなさん南相馬市のことを気にいただいています。

原町1小の校庭の線量は0、2ぐらいだそうです。運動場での活動は2時間以内に制限されているので、学校の授業や休み時間でその時間を使ってしまうと少年野球やサッカーなどの活動ができないようです。こんな環境で子供たちを生活させるのはおかしいですね、学校ぐらいはもう少し徹底的に除染して、学校での生活の不安なくし、運動も充分に出来る環境にしてほしいものですね。機会があれば、教育委員会の委員長の青木さんに聞いてみましょう。(元原町1小の校長先生)

#####

もがくまい …

負けてらんこえ！みんなでなんとかすっぺ！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。 2011-12-07 10:03:53

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/7b5f047b64e5aed037cef4c5b586d8ef>



2011. 10. 9 ブータンにて

最早決してもがくまい … という一事。
たとい地獄のどん底も

どうしたいと願わず もがかず
それを勤め上げる気にさえなれば …
すでに そこは地獄ではなく …

… わがいのちそのもの。



2011. 10. 9 ブータンにて

【FAW】福島は負けねえよ～Reboot FUKUSHIMA～

ゆっ太郎 (2011.12.08 11:00)

相双ゆたどさ ゆったりがどっさり。～ふくしま相双～

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/4324.html>

各種アート活動をもって福島の復興を応援するボランティア・
アート集団

福島県の再起動を支援する【FAW】Fukushima Art Works

[1st]

現実を受け止め、前進するために。

”福島は 負けねえよ”

撮影協力: 第二大勝丸(いわき市永崎)

撮影地: 福島県いわき市中ノ作港外港



[2nd]

ここから新しい福島が始まったことを絶対忘れない。

今、頑張っている福島の人たちが

もし自分たちの現状や未来に

少しでも不安に想うときがあればこれを見て

自分に言ってあげてください。

「始まりから前進してないわけがない」

”ここから始まったこと 絶対、忘れない”

撮影地: 福島県相馬市磯部地区

撮影日: 2011 年 4 月 1 日

アートディレクション: 池端達朗

コピーライティング: モードデザイン



[3rd]

もう壊されるものなんかないぜ ゆっくり踏み出せ

福島

”もう壊されるものなんかない”

撮影地: 福島県南相馬市原町区北泉

撮影日: 2011 年 4 月 3 日

アートディレクション: 池端達朗

コピーライティング: モードデザイン



※ 上記の画像は、商用目的ではなく福島復興支援として

Fukushima Art Works さんの facebook ページより
ダウンロードのうえ、ポスターとして印刷・掲示いただけます。

【 FAW (Fukushima Art Works) 】



(URL: <http://www.facebook.com/fukushimaartworks>)

**第四回「つながろう！八王子で！～一緒にクリスマス
すごすべ！」**

つながろう！八王子で！公式ホームページ
福島県から避難されている都内避難者向けの集いを行なっ
ております。 2011 年 12 月 08 日 07:22

<http://blog.livedoor.jp/tsunahachi/archives/1218864.html>

12月25日(日)に第四回「つながろう！八王子で！～一緒に
クリスマスすごすべ！」を開催します。

今年最後の交流会とクリスマスが重なったということ、そして来
年の為に今年最後は皆が笑顔になれることをと思いクリスマス
会を開催することになりました。

いつもと違い催し物もあります。

- ・紙芝居サークル様によります紙芝居
 - ・被災地福島県の方とネットを介したテレビ電話対談
- などケーキは無いですが、避難者同士の繋がりや交流ができ
楽しい時間を過ごして頂けたらと思います。

場所:八王子市 北野事務所(京王線 北野駅より徒歩約 3 分)
(東京都八王子市北野町 549 番地 5)

☆駐車場はございますがなるべく公共の交通機関をご利用し
てお越し下さい。



参加費:一家族 200円(何名でも大丈夫です)
参加方法:予約制の為、ファックスまたメールにて、お名前・現
在の住所・以前住んでいた住所・参加人数・電話番号をご記
入の上ご連絡下さい。

FAX 番号:042-667-2902

メールアドレス:tsunagarou802@gmail.com

各種お問合せは、上記メールアドレスまでお願い致します。

#####

除染推進委員会が発足

南相馬市 写真で見る東日本大震災

<http://www.city.minamisoma.lg.jp/sinsai/2011-12/josen-iinka>

[i.jsp](#) 【2011 年 12 月 5 日】

市内の本格的な除染に向けて体制の強化を図る「除染推
進委員会」を立ち上げました。委員は放射線の専門家と各
部局の職員が務め、桜井市長が委員一人ひとりに委嘱状を
手渡しました。委員の任期は 2 年です。

児玉龍彦東京大学アイトープ総合センター長を委員長
に選出し、事務局から除染計画の内容が報告され、委員か
らは農地や除染委託業者などの意見が出されました。

[委員長] 児玉龍彦(東京大アイトープ総合センター長)

[委員長職務代理者] 塩沢昌(東京大農学生命科学研究科教授)

[委員] 石田順一郎(日本原子力研究開発機構福島技術本部
福島環境安全センター長)、井上正(日本原子力学会原子力
安全調査専門委員会クリーンナップ分科会)、木村武(農業・
食品産業技術総合研究機構中央農業総合研究センター土壤
肥料研究領域長)、大谷和夫(市長公室長)、星義弘(総務企
画部長)、河原田浩喜(市民生活部長)、門馬和夫(経済部長)



▲ 委嘱状を受け取る児玉委員



▲ あいさつする市長



▲ 市役所で行われた委員会



▲ 出席した委員の皆さん



▲ 委員長に選出された児玉委員(右)



▲ 資料を説明する市職員